

令和7年度 第19回備南東地区中学校総合体育大会バレーボール競技上の確認

1. 本大会は、2025年度（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. リベロプレーヤーは2人まで登録できるが、必ず色違いのユニフォームまたはLマーク入りのゼッケン（対照色）を着用すること。（リベロプレーヤーは、2人同時にプレーすることはできない。）
リベロプレーヤーの登録は試合ごとにトスの際、監督が主審に申し出てメンバー表の背番号の横にLと記入する。
3. 各会場の開館は、すべて8時とする。（時間厳守）
4. エントリー変更は、「エントリー変更届」（二日間通し）に記入し、第一試合開始までに各会場の競技役員に提出をする。変更がない場合も提出する。
5. 競技開始時刻は、第1日目9時19分・第2日目8時49分プロトコール開始とする。
6. メンバー表は、第1試合開始までにキャプテンが各会場の記録員に提出する。
7. ベンチ及びフロアーには、有効にエントリーされた監督・コーチ・マネージャー・選手以外は入れない。
8. 監督・コーチ・マネージャーは、必ず規定のマークを左胸部につける。
また監督・コーチに生徒は認めない。マネージャーは生徒に限る。
9. 競技開始前の練習および日程については下記の通りとする。
 《第1日目》
 8時00分から8時50分 フリー練習（ネットの使用不可）
 8時40分から8時50分 役員打ち合わせ
 8時50分から9時00分 チーム受付・諸連絡（8時55分～：開会式準備）
 9時00分から 開会式（開会式後、コート整備を行う）
 9時19分から プロトコール開始

 《第2日目》
 8時00分から8時30分 フリー練習（ネットの使用不可）
 8時20分から8時30分 役員打ち合わせ
 8時30分から8時40分 チーム受付・諸連絡（8時35分～：第1試合準備）
 8時40分から コート整備
 8時49分から プロトコール開始
10. ゲーム間の練習については、パスのみとし、ネットを使用した練習は認めない。
ただし会場によって防球ネットがある場合など、競技役員の判断でネットを使用した練習を認める場合もある。その場合は役員打ち合わせで確認をすることとする。
コート整備中はフロントゾーン以外での練習は認める。
その他、フロアー以外の館内や外でのボールを使った練習は禁止する。
11. 試合が連続する場合は、15分の間をあける。

12. ウォームアップゾーンは特に設けない。控え選手のアップは、ボールを使用しないで、競技に差し支えない範囲で行ってもよい。
13. ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用具・タオル・ボール・うちわ・消毒用品以外の物品の持ち込みを禁止する。(うちわの大きさや数に規定を設けないが、うちわの使用はセット間・タイムアウトのみとし、それ以外の時間はチームスタッフ及び控え選手が保持することなくベンチで保管することとする。)
14. ベンチでは、監督・コーチ・マネージャー・控え選手は、ラリー中いすに座っておく。ただし、準決勝と決勝に限り、監督が試合中、自チームベンチ前のフリーゾーン内で指示を出すことができる。選手交代・リベロプレーヤーは、移動がすぐにできる範囲で座って待っておく。
15. リベロプレーヤーの交代は、アタックラインとエンドライン間のサイドライン付近で行い、主審・副審・記録員が確認できるようにする。
16. 補助員については、速やかにコート上の記録席に集合し、試合の進行に協力すること。
17. 試合中の汗でコートがぬれた場合は、速やかに各自のタオルで拭き取る。主審または副審の指示でモップを使ってもよい。
18. 大会使用球は、検定4号球(男子：モルテン、女子：ミカサ)を使用する。

WTO（ウォータータイムアウト）導入について

熱中症対策として、各セットどちらかのチームが13点を先取した時点で、ウォータータイムアウトを30秒とすることとする。水分補給が目的の為、その時間、監督等の指示は認められない

《お願い》

- ・規定の審判着を用意してください。
- ・午前6時の時点で、倉敷・総社・早島地域にいずれかの警報が発令された場合、その日の競技は中止となります。
- ・各会場の準備がありますので、先生方はできるだけ早く集合し準備をお願いします。